

# 教職員の働き方が見直されています

## ～岩手県教職員働き方改革プラン（2021～2023）を策定～

岩手県教育委員会では、県内の学校全体の働き方改革の実現を目指して、「岩手県教職員働き方改革プラン（2021～2023）」を策定しました。

教職員の担っている業務量、長時間勤務の実態は見過ごすことのできない状態にあります。学校の働き方改革の目的は、単に教職員の時間外在校等時間を削減することではありません。教職員がワーク・ライフ・バランスを確保しながら、授業や授業準備等に集中し、健康で生き生きとやりがいをもって子どもたち一人一人に向き合うことができる時間を確保していくことにあります。このことが、岩手の未来を担う大切な子どもたちに、質の高い教育を持続的に提供することにつながります。

同じPTA 会員として、教職員の働き方がどのように見直されているのかを知ることは、意義のあることだと思います。プランの目標は、以下のとおりです。

### プランの目標

- 1 教員の時間外在校等時間の縮減
  - (1) 時間外在校等時間が月 100 時間以上の者を令和 3 年度からゼロにする
  - (2) 時間外在校等時間（週休日の部活動指導従事時間を除く）が月 45 時間超、年 360 時間超の者を段階的に縮減する
- 2 業務への充実感や、健康面での安心感の向上を目指す

上記目標の達成に向けた取組として、学校及び教職員が担う業務の明確化・適正化を推進する観点から、「登下校に関する関係機関・地域との連携強化」や「留守番電話等による時間外対応の推進」、「部活動関係団体、PTA、同窓会等の業務に係る役割分担」等を進めていくためにも、地域や保護者の理解が必要です。

詳細については、【岩手県のホームページ＞教育・文化＞教育＞教育行政＞「岩手県教職員働き方改革プラン（2021～2023）」の策定について】をご覧ください。

## PTA 希望支援金を活用しました

今年度も「東日本大震災復興支援事業」として PTA 希望支援金の申請を受け付けます。子どもたちの健やかな育ちを支援する PTA の復興支援や、被災した PTA の交流など、PTA が企画・計画した活動に対して、規定額の助成金（1 年間に 1 回、上限 3 万円）を支給するものです。

### 昨年度の活用例

#### 陸前高田市立高田東中学校 PTA

#### キズナプロジェクト・キャンドルリレー

3月11日に全校生徒、保護者で寄り添い、鎮魂の思いを表すとともに、これまでの支援に対する感謝と希望を地域に発信する目的で実施しました。1・2年生全員でキャンドルホルダーの作成と点灯を行い、保護者の方、地域の方々に見に来ていただきました。また、地域にある復興の灯り「3.11 希望の灯り」からも分灯していただき、意味のある温かい活動にできました。

#### 滝沢市立一本木中学校 PTA

#### PTA 講演会（復興講演会）

#### 東日本大震災 ～あの日を知り これまでを想い これからの考える～

講師に県教委中部教育事務所の齋藤真・主任指導主事（震災当時、釜石東中学校に勤務なさっていました）をお迎えし、生徒と保護者が、震災と津波の経験を後世へ語り継ぎ、自らの在り方を見つめ、未来志向の社会をつくることのできる機会になるようにと企画しました。

